

一般社団法人 日本生物物理学会  
平成 26 (2014) 年度第一期 事業報告  
(2014 年 1 月 6 日～4 月 30 日)

目次

\*\*\*\*\*

1. 事業概要

2. 各事業詳細資料

- 2-1. 学術誌・学術図書発行(定款第四条第 1 号関連)
- 2-2. 学術・科学技術に関する研究発表会、講演会、セミナー等の開催(定款第四条第 2 号関連)
- 2-3. 人材育成(定款第四条第 3 号関連)
- 2-4. 研究業績と技術的実践の奨励と表彰(定款第四条第 4 号関連)
- 2-5. 関連学術団体との連携及び協力(定款第四条第 5 号関連)
- 2-6. 国際的な研究協力の推進(定款第四条第 6 号関連)
- 2-7. 普及啓蒙活動

3. 付属明細

(付属明細 1) 処務詳細資料

- ・ 総会・役員会等に関する事項
- ・ 契約・入札・他に関する事項

(付属明細 2) 会員の異動状況

(付属明細 3) 事務局の現況(2014 年 4 月 30 日現在)

\*\*\*\*\*

1. 事業概要

主な活動は

- 1) 法人の設立
- 2) 新ロゴマークの決定
- 3) 生物物理の表紙・目次刷新と冊子体無料頒布廃止
- 4) BIOPHYSICS の国際情報発信力強化(科学研究費補助金)
- 5) 年度会費のクレジットカード決済導入
- 6) 選挙の完全 Web 化
- 7) 文部科学省「一家に 1 枚」ポスターの発行
- 8) 日本顕微鏡学会との相互協定締結決定

である。以下にそれぞれを概観する。

## 1) 法人の設立

1月6日付けで、一般社団法人格を取得した。1月25日に臨時社員総会を開催し、役員追加のための定款変更と理事および代議員の追加を実施した。

## 2) 新ロゴマークの決定

昨年に学会員より公募したロゴマークの原案について、応募数53点から選考と決定を行った。採用されたロゴマーク案以外に、3点の案を特別賞と決定した。

## 3) 生物物理の表紙・目次刷新と冊子体無料頒布廃止

54巻より表紙および目次のデザインを刷新した。表紙には、編集委員によって選ばれた掲載論文の図を掲載する。また、個人会員(正会員)への冊子体の無料頒布を廃止し、希望者のみに有料で頒布することにした。

## 4) BIOPHYSICSの国際情報発信力強化(科学研究費補助金)

日本学術振興会に昨年申請した科学研究費補助金(研究成果公開促進費)が採択された(単年度、350万円)。

## 5) 年度会費のクレジットカード決済導入

会員システム e-naf のクレジットカード決済機能を利用するため、決済代行会社の株式会社ゼウスと契約し、4月中旬より使用開始となった。これによってクレジットカード決済および郵便振替口座への送金で年度会費を納入できるようになった。

## 6) 選挙の完全 Web 化

e-naf の選挙機能の開発・改修により、すべての選挙が Web で実施できるようになった。代議員信任投票選挙(1月16日-22日)、会長候補推薦(代議員限定、2月26日-3月10日)、代議員候補者推薦(4月9日-5月9日)はすべて Web 選挙形式で行われた。

## 7) 文部科学省「一家に1枚」ポスターの発行

企画・監修を行った文部科学省の平成26年度一家に1枚ポスター「一家に1枚 動く! タンパク質」が完成した。24万2,600部印刷され、全国の小・中・高等学校、科学館、博物館で配布された。

## 8) 日本顕微鏡学会との相互協定締結決定

日本顕微鏡学会と相互協定を締結することが決定した。会員同等の資格での年会発表が可能になる等、連携強化のための取組みが実施された。

2-1. 学術誌・学術図書の発行(定款第四条第1号関連)																			
2-1-1. 邦文誌「生物物理」	<p>・第54巻1号・2号を刊行した。(A4版・隔月刊)</p> <p>54巻1号 18記事74ページ 54巻2号 15記事54ページ</p> <p>【ダウンロード数(2014年1月～4月)】</p> <table border="1" data-bbox="624 383 1417 551"> <thead> <tr> <th></th> <th>今期刊行号</th> <th>バックナンバー</th> <th>総計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学会PDF版</td> <td>2011</td> <td>1313</td> <td>3324</td> </tr> <tr> <td>J-STAGE版</td> <td>1890</td> <td>22927</td> <td>24817</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3901</td> <td>24240</td> <td>28141</td> </tr> </tbody> </table> <p>学会PDF版は、第47巻3号(2007年)以降の【冊子(号)】単位での掲載、J-STAGE版は、第1巻第1号(1961年)以降の【記事】単位での掲載となっている。</p> <p>【冊子体購読数】 機関会員:52、購読(書店経由):62、購読会員:16(内名誉会員5)(1号は250部印刷、2号以降は200部印刷。上記に加え、賛助会員10、寄贈会員12にも送付している。)</p>				今期刊行号	バックナンバー	総計	学会PDF版	2011	1313	3324	J-STAGE版	1890	22927	24817	合計	3901	24240	28141
	今期刊行号	バックナンバー	総計																
学会PDF版	2011	1313	3324																
J-STAGE版	1890	22927	24817																
合計	3901	24240	28141																
2-1-2. 欧文誌「BIOPHYSICS」	<p>・Vol.10 No.1-3を刊行した。</p> <p>Regular Article 3 総ページ数 23</p> <p>【ダウンロード数(2014年1月～4月)】</p> <table border="1" data-bbox="624 1077 1209 1167"> <thead> <tr> <th>今期刊行号</th> <th>バックナンバー</th> <th>総計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>235</td> <td>2120</td> <td>2355</td> </tr> </tbody> </table> <p>・投稿審査システムの見直し(操作性向上のための改訂)を行った。</p>			今期刊行号	バックナンバー	総計	235	2120	2355										
今期刊行号	バックナンバー	総計																	
235	2120	2355																	
2-1-3. 学会ホームページ	<p>・法人化に伴う各種変更に対応した。</p> <p>・生物物理誌 企業PR記事一覧ページを開設した。</p> <p>・BIOPHYSICS誌 Editor's Summary一覧ページを開設した。</p>																		
2-2. 学術・科学技術に関する研究発表会、講演会、セミナー等の開催(定款第四条第2号関連)																			
2-2-1. 年会運営	<p>・以下の年会の開催準備を行った。</p> <p>1)2014年第52回日本生物物理学会年会 年会実行委員長:川端 和重 日時:2014年9月25日～27日 場所:札幌コンベンションセンター</p> <p>・年会案内(A4版・15ページ)を会員に送付した。</p> <p>2)2015年第53回日本生物物理学会年会 年会実行委員長:安藤 敏夫 日時:2015年9月13日～15日 場所:金沢大学角間キャンパス</p> <p>3)2016年第54回日本生物物理学会年会 年会実行委員長:豊島 陽子 日時:検討中 場所:つくば国際会議場を検討</p>																		
2-2-2. 各種講演会	21件の講演会の協賛・共催・後援を行った。																		

2-3. 人材育成(定款第四条第3号関連)	
2-3-1. 男女共同参画・若手支援活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女共同参画・若手支援シンポジウムの企画・準備を行った。 日時:2014年9月26日を予定(第52回年会会期中)</li> <li>・若手奨励賞選考委員の選出を行った。</li> <li>・若手の会夏の学校への資金援助(20万円)を行った。</li> </ul>
2-3-2. 男女共同参画学協会連絡会への参画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第12期男女共同参画学協会連絡会 第2回運営委員会へ出席した(3月19日)。</li> <li>・要望書「科学技術分野における男女参画の推進に向けての要望」へ賛同した。</li> </ul>
2-4. 研究業績と技術的実践の奨励と表彰(定款第四条第4号関連)	
2-4-1. 第3回BIOPHYSICS論文賞	<ul style="list-style-type: none"> <li>・12報の推薦論文について、審査を開始した。</li> </ul>
2-4-2. 第1回BIOPHYSICS Editors' Choice Award	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2報の推薦論文をEditors' Choice Award受賞論文とした。</li> </ul> <p>Takahiro Maruta, Takahiro Kobatake, Hiroyuki Okubo, Shigeru Chaen (2013) Single turnovers of fluorescent ATP bound to bipolar myosin filament during actin filaments sliding. BIOPHYSICS 9, 13-20.</p> <p>Yuji Furutani, Tetsunari Kimura, Kido Okamoto (2013) Development of a rapid Buffer-exchange system for time-resolved ATR-FTIR spectroscopy with the step-scan mode. BIOPHYSICS 9, 123-129.</p>
2-5. 関連学術団体との連携及び協力(定款第四条第5号関連)	
2-5-1. 生物科学学会連合への参画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第9回定例会議へ出席した(2月15日)。</li> <li>・第1回ポスドク問題検討委員会へ出席した(3月27日)。</li> </ul>
2-5-2. 日本学術会議生物物理学分科会への協力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎生物学委員会・統合生物学委員会合同生物物理学分科会(第22期・第5回)および基礎生物学委員会・応用生物学委員会合同IUPAB分科会(第22期第5回)へ出席した(2月10日)。</li> <li>・日本学術会議・大型研究計画「統合バイオイメージング研究所の設立」について、提言作成への協力を行った。</li> </ul>
2-5-3. 他学会との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本物理学会への会員の参加発表奨励による連携強化を行った。</li> <li>・日本顕微鏡学会との相互協定締結に向けて調整を行った。</li> <li>・第52回年会において、日本顕微鏡学会との合同シンポジウムを企画した。</li> </ul>
2-6. 国際的な研究協力の推進(定款第四条第6号関連)	
2-6-1. IUPAB(国際純粋および応用生物物理学連合)関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・18th IBC オーストラリア・ブリスベン(2014)への参加喚起を行った。</li> <li>・20th IBCおよび21st IBC 開催候補地 日本立候補の検討を行った。</li> <li>・日本政府観光局「国際会議主催者セミナー」へ出席した(3月24日)。</li> <li>・IUPAB Taskforceと連携し、Encyclopedia of Biophysical Methodページを作成することを決定した。</li> </ul>
2-6-2. ABA(アジア生物物理学連合)関連	<ul style="list-style-type: none"> <li>・8th ABA symposium韓国・済州島(2013)開催報告を行った(生物物理54巻1号)。</li> </ul>

2-7. 普及啓蒙活動	
2-7-1. グッズ提供	・女子中高生のための関西科学塾および希望する会員にグッズ提供(クリアファイル・パンフレット)を行った。
2-7-2. 文部科学省科学技術週間 一家に1枚ポスター製作協力	・「動く! タンパク質」ポスターの企画・監修を行った。24万2,600部印刷され、全国の小・中・高等学校、科学館、博物館で配布された。

(付属明細1) 処務詳細資料

総会・役員会等に関する事項

3-1-1. 総会(開催日)	1月25日(臨時社員総会)
3-1-2. 会計監査会(開催日)	設立初年度のため、開催なし
3-1-3. 理事会(開催日)	1月25日、4月5日
3-1-4. 委員会(開催日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出版委員会 1月25日、4月5日</li> <li>・男女共同参画若手支援委員会 1月25日、4月5日</li> <li>・会誌編集委員会 3月1日</li> <li>・賞選考委員会(メール審議) 1月24日、2月12日、3月5日 第55回藤原賞、山田科学振興財団2014年度研究援助、第11回江崎玲於奈賞に候補者を推薦。 第30回井上學術賞贈呈式、平成25年度島津賞表彰式に出席。</li> </ul>

契約・入札・他に関する事項

・主な新規契約に関する事項

契約年月日	相手方	契約の種類	期間等
2014年1月6日	社会保険労務士たちばな事務所	業務委託	2014年1月6日～2014年12月31日
2014年2月1日	中西印刷株式会社	業務委託	2014年1月6日～2014年12月31日
2014年2月13日	三菱東京UFJ銀行	サービス契約	2014年2月13日～
2014年3月4日	ゆうちょ銀行	サービス契約	2014年3月4日～
2014年3月14日	株式会社ゼウス	サービス契約	2014年3月14日～
2014年4月1日	大阪大学総長	賃貸契約	2014年4月1日～2015年3月31日

・入札に関する事項(なし)

・その他の事項(なし)

(付属明細2)会員の異動状況

会員種別		会員数		増減
		2014年1月6日 現在	2014年4月30 日現在	
正 会 員	一般会員	2271	2230	-41
	学生会員	854	774	-80
	シニア会員	28	32	4
名誉会員		24	24	0
機関会員		54	51	-3
賛助会員		9	10	1
総計		3240	3121	-119

3月は、卒業・退官などの退会が多いため、期初より期末の人数が少なくなっている。(会費値上げを退会理由に明記された方は4名)

(付属明細3)事務局の現況(2014年4月30日現在)

本部事務局	職員 1名
-------	-------